

誰もが安心して生きる社会を目指して

優生思想と人権擁護

～内なる優生思想と多様性～

3年前に起きた相模原の障害者施設での大量刺殺というショッキングな事件では、加害者の優生思想に基づく偏った価値観が世間に波紋を広げました。この事件を発端とし、優生思想についての議論が盛んにおこなわれていますが、障害者に限らず社会的な弱者の人権を根底から脅かす思想は、加害者一個人の成育歴や価値観に基づくものだけでなく、戦前から日本がとってきた優生政策が根底に流れているという指摘も少なくありません。国や世界が福祉政策の中で優生思想をどう扱ってきたか、前例に学びながら、多様性をかかえる現代において、福祉、医療、教育などの実践の中で、内なる優生思想にどう向き合うべきか、参加者と共に方向性を探る機会にできればと思います。

日時 6月29日 sat 13:00~17:30 開場 12:30

場所 イイノホール

東京都千代田区内幸町二丁目1番1号（飯野ビルディング）

東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4 出口直結

東京メトロ 丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B2 出口 徒歩 5 分

東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩 3 分

東京メトロ 有楽町線「桜田門」駅 5番出口 徒歩 10 分

【講師】

日本障害者協議会代表

第1部 藤井克徳 氏



昭和 24 年福井県に生を享ける。昭和 45 年東京都立小平養護学校に勤務する。昭和 52 年共同作業所全国連絡会（現在のきょうざん）結成に参加。昭和 57 年小平養護学校教諭退職。同年あさやけ第 2 作業所（日本初の精神障害者対象の共同作業所）施設長就任。平成 6 年同作業所退職。同年きょうざん常務理事（常勤役員）就任。平成 22 年内閣府障がい者制度改革推進会議議長代理就任。その後、平成 26 年まで、内閣府障害者政策委員会委員長代理就任。平成 24 年国連 ESCAP チャンピオン賞（障害者の権利擁護推進者）受賞。

基調講演

第2部

シンポジウム

【コーディネーター】



赤平守 氏
日本障害者協議会理事
武蔵野会 社会貢献担当

【シンポジスト】



中村文子 氏

NPO 法人東京都自閉症協会副理事長

【シンポジスト】



横山晃久 氏
自立生活センター HANDS 世田谷 理事長

【シンポジスト】



坂本洋子 氏
東京都小規模住居型児童養育事業
坂本ファミリー管理者
里親広場はいっぷくグループ代表

主催 社会福祉法人武蔵野会 **後援** 日本障害者協議会・東京都社会福祉協議会
申し込み・お問い合わせ

Mail : musashinokai@voice.ocn.ne.jp FAX : 042-631-6342 TEL : 042-631-6341 (武蔵野会本部)

参加希望の方は、①お名前 ②代表者の連絡先（電話またはメールアドレス）をお知らせ下さい。



令和元年度 武蔵野会セミナー

参加申込書

申込書
送信先

社会福祉法人武蔵野会 法人本部

FAX 042-631-6342

*添書は不要です

〒192-0083 東京都八王子市旭町 12 番 4 号 日本生命八王子ビル 201
☎ 042-631-6341

*参加を御希望の方は下記参加申込書に必要事項を
ご記入の上 FAX にてお申し込み下さい。

代表者名			
所在地 (連絡先)	郵便番号		
	住 所		
	電 話	FAX	
	e-mail		
参加者氏名	フリガナ	所属団体名等	配慮が必要な事項
1			車椅子・その他()
2			車椅子・その他()
3			車椅子・その他()
4			車椅子・その他()
5			車椅子・その他()

連絡事項 :

